

水戸教育事務所だより

すべての子どもたちのために 学校のために 市町村教育委員会のために

第 1 号

2024年 4 月 19日

所長あいさつ

『新しい時代を生きる子供たちを育てるために』

水戸教育事務所長 宮本 浩貴



令和6年度は、桜が満開の中で始業式や入学式が行われ、子供たち・保護者・地域の方々・先生方の笑顔があふれ、誰もが喜びを感じられるスタートであったと思います。新しい時代を生きる子供たちを育てるための新たな発想や計画のもと、学校教育がいよいよ動き出しました。

先の見えない「非連続の時代」の只中にあると言われる現在、これからの学校教育は、新しい学びの在り方をさらに進化させ、生き生きと活気ある活動を展開していく必要があります。

そのためには、明確な学校経営ビジョンのもとにグランドデザインをしっかりと描き、学校教育目標達成のために協働的に取り組むチーム力の向上が不可欠です。子供を中心に先生方が本音で議論したり、語り合ったりすることで先生方の連帯感や参画意識が高まり、目指す学校像や育みたい子供の姿の実現に向けた一貫性のある教育活動ができる教職員集団、そんな組織を校長先生のリーダーシップと教職員のフォロアーシップで作上げていきたいものです。

また、一人一人の子供を主語とした学びへの転換を図ることも大切です。1人1台端末等を効果的に活用した豊かな学びの展開を軸とした授業改善をさらに進めていかなければなりません。学力向上のためには、子供たち自らが自己選択・自己決定し、よりよい学びを求めていくような授業を展開していかなければならないと考えています。さらに、学力向上の基盤は学級経営にあり、子供たち一人一人に居場所がある学級づくりが重要になります。道徳の時間や学級活動等による話し合いを形骸化させることなく、よりよい集団づくりと人間関係づくりを推進していただければと思います。改めて、先生方一人一人が、授業づくりや学級経営に対する意識を変え、コーチングの考え方に立ち、子供たちが自走・自立できるよう伴走しながら支援していただくことを期待しています。

文部科学省では、早くも次期学習指導要領策定に向けた議論が始まっています。今後、学習指導要領の改訂作業が進行していく中で、水戸教育事務所、管内市町村教育委員会、そして、各学校におきましては、スピード感をもって新しい時代の教育の動きを注視しながら、対応することが非常に重要になってきます。

今年度も水戸教育事務所としましては、情報の提供や研修の実施等、少しでも学校と先生方のお役に立てるよう努力してまいりますので、新しい時代を生きる子供たちの創造的な学びを共に追究していきましょう。この1年間、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

